

# 第1学年 道徳科（人権）学習指導案

## 1 主題 多様性の尊重

## 2 主題設定の理由（省略）

## 3 ねらい

自分も他人も大切に、「違い」を豊かな個性として受け入れ、すべての人の人権が尊重される社会を実現しようとする態度を育てる。

## 4 指導計画



## 5 本時の学習

### (1) 目標

自分や家族、高齢者も幸せに生活するために必要なことは何かを考え、誰もが幸せに生活できる社会にするために自分にできることを考え、実践しようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値

B-7 思いやり 感謝



SDGs目標3「すべての人に健康と福祉を」

SDGs目標10「人や国の不平等をなくそう」

### (2) 普遍的な学習のテーマ 人権の尊重

個人人権課題名 高齢者

### (3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時を振り返る。	○介護者の葛藤や高齢者のかかえる寂しさについて振り返り、自分事として考えられるようにさせる。
2 家族としてどのように高齢者に接していけばいいのか具体的に考える。	○個人で2分間考えさせる。 ○ホワイトボードを用いて班で考えを共有させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     家族としてどう行動すれば、高齢者も私たちが幸せになれるのか考えよう。                 </div>	
	○行動したい思いがあるのにできないという葛藤のある意見が出た場合、揺さぶりをかけて意見を深めさせる。 ○ホワイトボードを活用して、全員の意見や思いが表現できるようにする。ペアにわかれ、肯定的に仲間の思いを受けとめられるように助言する。 ○意見交換の時間を設けて、生徒の考えが深まり、広がるように助言する。 ②
3 詩「手紙～親愛なる子供たちへ～」を聞く。	○実際の曲を流す。
4 高齢者についての学習を通して学んだことをどのように今後の生活に活かしていくか、自分にできることを具体的に考え、発表する。	○自分の生活を振り返り、自分にできることを考えさせる。 ①
5 本時のまとめをする。	○自分の学習記録として、振り返りのシールをはる。日付と学んだキーワードを書くよう助言する。

### (4) 評価

- ・生活を振り返り、人権尊重のために実践しようという意欲の高まりが見られたか。【価値的・態度的側面】①
- ・仲間の意見をしっかり受けとめ、自分の思いや考えを伝えることができたか。 【技能的側面】②